

第 364 回狛江市行財政改革推進本部会議会議録

- 1 日 時 令和 2 年 8 月 18 日（火）午前 9 時 58 分～10 時 10 分
- 2 形 式 W e b 会議
- 3 出席者 本部長 松原市長 副本部長 平林副市長
副本部長 柏原教育長 本部員 石森参与兼子ども家庭部長
本部員 高橋企画財政部長 本部員 石橋総務部長
本部員 鈴木市民生活部長 本部員 小川福祉保健部長
本部員 清水環境部長 本部員 小俣都市建設部長
本部員 小川議会事務局長 本部員 上田教育部長
事務局 富田政策室長 五十嶺企画調整担当主任
佐々木企画調整担当主任 私市企画調整担当主事
- 4 欠席者
- 5 議 題 1. 狛江市実行プラン（進捗管理 令和 2 年度版）（案）について
2. 狛江市第 5 次行財政改革推進計画（進捗管理 令和 2 年度版）（案）
について
3. その他

6 会議概要

本 部 長 それでは、議題 1「狛江市実行プラン（進捗管理 令和 2 年度版）（案）について」説明をお願いします。

事 務 局 1 ページには、計画の目的・位置付け及び計画の構成について記載しており、本計画期間の最終年度であるため、各指標において総括を行った旨、記載している。

5 ページから 9 ページまでが、「4 進捗管理」の（1）平成 31 年度実施事業（新規・拡充分）進捗管理となり、実行プラン（平成 29 年度ローリング版）において示した事業について、平成 31 年度の実施状況を整理している。（2）後期基本計画の指標に係る進捗管理として、10 ページ・11 ページが後期基本計画の重点プロジェクトに係る指標の進捗管理になり、12 ページから 16 ページまでが、計画期間内の指標の推移となる。また、平成 31 年度は本プランの最終年度であるため、表の太枠の現状値を整理するとともに、計画期間の進捗を踏まえた総括を記載している。16 項目のうち、計画期間内の推移を踏まえた上で、達成されたものが 5 項目、概ね達成されたものが 4 項目、未達成であるものが 7 項目であり、特に重点プロジェクト③「子ども・子育て支援プロジェクト」においては、全ての項目が達成もしくは概ね達成となっている。全体として、未達成となった指標もあるが、ほぼ全ての指標において、計画の当初値よりも数値が上向いている。

17 ページから 22 ページまでが、後期基本計画の個別施策に係る指標の進捗管理となり、23 ページから 33 ページまでが、計画期間内の指標の推移となる。重点プロジェクトの進捗管理同様、計画期間の進捗を踏まえた総括を記載している。

個別施策 48 項目のうち、計画期間内の推移を踏まえた上で、達成されたものが 33 項目、概ね達成されたものが 4 項目、未達成であるものが 11 項目であり、そのうち、まちづくり、防災・防犯、子育て、青少年等の分野においては、全ての項目が目指す方向性を達成している。特に、「自然災害に対して何らかの備えをしている市民の割合」については、平成 31 年度に急増した。未達成となった項目についても、計画期間内の推移から、一時達成されているものもあり、全体としては概ね目指す方向性が達成されている。

最後に今後のスケジュールだが、8 月 21 日正午まで各部において確認していただき、確認後、政策室へ連絡をお願いする。8 月 25 日に予定する庁議前の行財政改革推進本部において再度御審議をお願いしたいと考えている。

本部長 意見や質問等はあるか。

副本部長 決算資料等の各種資料との数値の整合性について、今一度各部において確認をお願いしたい。

本部長 他に意見等がなければ、事務局から説明のあったスケジュールで進めることとする。

次に議題 2 「狛江市第 5 次行財政改革推進計画（進捗管理 令和 2 年度版）（案）について」説明をお願いする。

事務局 構成については、議題 1 の狛江市実行プラン（進捗管理 令和 2 年度版）（案）同様に、平成 31 年度の進捗状況についてまとめたものとなる。

1 ページには、計画の目的や進捗管理と公表について記載しており、本計画期間の最終年度であるため、各指標において総括を行った旨、記載している。また、2 ページから 5 ページまでに、計画の体系図や取組項目一覧を記載している。

6 ページ「第 4 平成 31 年度の主な取組状況」について、平成 29 年 6 月策定の本計画 平成 29 年度ローリング版の「年次計画」で掲げた取組項目ごとに主な取組状況を記載しているため、内容について確認をお願いする。

20 ページ「第 5 指標」について、狛江市第 5 次行財政改革大綱で掲げた 6 つの指標について進捗管理を行い、平成 31 年度は本計画期間の最終年度となるため、各指標において、計画期間中の進捗を踏まえた総括を行った。なお、「指標 4 経常収支比率」については、現時点での算出が難しいため、バー表示としている。

各指標の目標値に対して、一部目標値に達していないものもあるが、各指標

の数値が計画策定時よりも、目標値に近づいていることから、計画期間中の取組が概ね進んだことを示している。

22 ページ「第6 指標の推移」については、狛江市第5次行財政改革大綱で掲げた6つの指標について、計画策定時からの推移を記載している。「指標1 市民一人当たりの市公式ホームページ年間アクセス件数」について、平成30年度の数値に誤りがあったため、主管課にて再度、算出方法を精査し、市ホームページの監視ソフトのアクセス件数を除いた数値として、平成30年度の数値を訂正することとした。

最後に今後のスケジュールだが、実行プランと同様、8月21日正午まで各部において確認していただき、確認後、政策室へ連絡をお願いします。8月25日に予定する庁議前の行財政改革推進本部において再度御審議をお願いしたいと考えている。

本部長 特に意見等がなければ、事務局から説明のあったスケジュールで進めることとし、第364回狛江市行財政改革推進本部会議を終了する。